

シルバーだより

新ひだか

2016年 秋号 (No.73)

新ひだか町シルバー人材センター
(新ひだか町静内こうせい町2丁目2番15号)

ホームページアドレス
<http://www.shinhidaka-sc.or.jp>
☎0146-43-2800



秋の交通安全町民大会で大きな声で「交通安全のお約束」を発表するマーガレット幼稚園の園児のみなさん

「交通安全死ゼロを目指す日」秋の町民安全大会 開催される

季節も10月に入り日高路は、深まりゆく秋を迎えています。スポーツの秋、芸術の秋、実りの秋の言葉どおり各地でマラソン大会、芸術祭等が開催されています。

このような季節の推移の中で、去る9月30日には町公民館で「《交通安全死ゼロを目指す日》秋の町民安全大会」が新ひだか町・新ひだか町交通安全推進協議会主催で開催され大変多くの町民が参加しました。大会では、交通安全や交通事故に関する資料や講話により歩行者・運転者共に交通事故の被害者、加害者にならない為の意識が再確認されたものと思います。又、この日はタイミング良く公民館ロビーでは、交通事故で兄と姉を失った経験を持つ町議会前議長で現在道交通事故被害者の会静内支部の五十嵐敏明さんによる「いのちのパネル展」が開かれており、多くの人がパネル前に立ち止まり大切な家族等を交通事故で失った被害者遺族の手記に目を通していました。

交通事故は、被害者になっても加害者になっても自身は勿論、家族にも多大な影響を与え、その人生をも奪ったり狂わせてしまいます。

私達シルバー会員も日常的に車を使用することが多く、今頃は日没が早く薄暮での事故を起こさない、事故には合わないよう十分気をつけていきたいものです。そのために色々な機関から配布されている夜間反射材などを身につけ、「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」は勿論スピードの出し過ぎ等交通ルールをしっかり守りたいものです。



「いのちのパネル展」を開いた五十嵐さん(右)と手記を読む町交通安全推進協議会澤谷副会長(左)

28年度 第3回 理事会を開催



平成28年9月27日（火）、第3回理事会がセンター会議室で開催され、報告事項として「三役職務執行状況、事業実績状況、高齢者活躍人材育成事業」報告等6件、議案事項として「シルバーの日」の取り組み、新賛助会員の承認等について協議がなされました。

報告事項 ① 会員登録状況(8月31日現在)

	会員数	60～64歳	65～69歳	70歳以上
男性	85	1	20	64
女性	74	6	18	50
計	159	7	38	114
前年	163	8	39	116
増△減▲	▲4	▲1	▲1	▲2

※ 会員構成比率は、60～64歳代が4%、65～69歳代が25%、70歳以上が72%となっており会員の7割が70歳以上で若手の60歳代は3割となっている。又、男女比率は、男性が全体の54%、女性が46%で昨年より男性比率が若干減り女性会員の比率が数%増えている。会員の合計数は昨年より4名の減となっており、減少傾向の状況に変化は見られない。

報告事項 ② 発注先別実績(4月1日～8月31日)

	件数(前年)	就業延日人員	契約金額(前年金額)	昨年度との対比%
公共	42(50)	1,001	3,762,042(4,093,023)	91.9
民間事業所	191(197)	4,492	20,286,078(22,537,713)	90.0
一般家庭	344(402)	1,138	5,112,893(5,952,213)	85.9

28年4月～8月までの「発注先別実績」については、上記のようになっており、公共をはじめ民間事業所・一般家庭ともに受注件数が1割から1割5分程度前年度実績を下回っています。中でも一般家庭の件数が昨年の402件から344件へ58件の減となっています。一般家庭からの受注内容は、草取り、草刈り、剪定等が主な内容ですが、今年は天候不順と当センターのこれに対する人員不足から対応出来なく受注を断っている事が主な要因となっています。特に「剪定」については、前は2班に分かれ作業していましたが今年は人数が少なく1班編成で行なっており、そのため多くの剪定依頼に対応出来なく統計上の数字が減ったこととなります。来年も剪定については同じようなことが考えられ、剪定の技術を持っている方の会員増が熱望されています。剪定ばかりでなく全体的に会員が減っております。町民の多くの方に会員になっていただければと思います。

報告事項 ④ シルバー新会員説明会実施

28年8月30日（火）新会員に対する説明会を実施し、4名の新会員が出席しました。会員としての心構え、就業上の留意点等などについて福地事務局長の説明に熱心に耳を傾けていました。

協議事項として

① 正会員・賛助会員の入会承認について

① 正会員3名（男性会員60代2名、70代1名）の方

② 賛助会員新加入者

法人名 株式会社 すえざき葬儀社 代表者 末崎 泰将

①②何れも全会一致で承認されました。

② 普及啓発促進事業実施計画について「シルバーの日」10月15日で確定



(第3回理事会)

楽しかった 研修旅行

28年の互助会研修旅行が7月18日（月）から一泊2日の日程で行なわれました。行き先は積丹・小樽方面で神威岬見学、岬の湯しゃこたんで入浴、積丹町日司町旅館「北海」に宿泊、2日目は仁木町原田園でさくらんぼ狩をして小樽市では南樽市場などを見学しました。楽しい

旅行となりました。



新会員募集中です！

積丹町日司町
旅館「北海」での懇親会

安全パトロール (無事故を願って 就業視察)

当シルバー人材センターには、会員の健康と就業の安全に関する事項を検討しその対策を推進するため、理事4名、会員5名、事務局（安全推進委員）1名の計10名で「安全委員会」が設置されています。その目的を達成するための取り組みとして会員が就業している現場を視察する「安全パトロール」を年13回程実施しています。パトロールは、安全委員2名と安全推進委員の3名で編成し1回のパトロールで3箇所程度を視察しています。視察後は、パトロール記入用紙にある点検項目「ヘルメットは、着用していたか」「就業に適した服装をしていたか」「安全に十分配慮しながら就業していたか」等の結果を記入し、話し合いも行なったりしています。



剪定作業を見つめる安全委員
「気をつけてしてね!!」



就業中の会員と話し合いながら

視察をする安全委員



草取り作業に適した服装で

就業中の会員



事務局だより

幌加内産新そば試食会で舌つつみ

先月の9月28日(水)午前中から当センターでソバ打ち同好会があり、6名の会員が集まりそれぞれが幌加内産の新そば粉を使ってソバを打ちました。会員の話では、新得など今年度北海道を襲った台風・豪雨などでソバの収穫にかなり影響を受けた所もあったとの事でしたが幌加内の地域では余り影響が無かったという事でした。打ち上がったそばで早速「盛りそば」として試食し「やはり新そばは美味しい」等感想を述べ合っていました。

当シルバー人材センターでは、この他に「カラオケ同好会」もありそれぞれの会では、会員を募集しています。同好会はシルバー人材センター正会員で構成される「互助会」の一組織ですので正会員になってもらう事が必要です。当センターで就業しながら親睦団体の互助会に加入していたらければと思います。下記事務所までお問い合わせ下さい。



ソバ打ちに腕を奮う
石垣同好会会長



手打ちそばに精を出す会員と試食会の準備

高齢者活躍人材育成事業

技能講習会 開催予定

1. 日時
平成28年10月19日(水)
午前8時30分～
午後4時30分
 2. 会場
シルバー人材センター
研修室
 3. 講師
コベルク教習所 北海道教習センター
 4. 講習内容
刈払機取り扱い
安全衛生教育講習
 5. 受講料 無料
 6. 受講終了者に、「安全衛生教育修了書」交付予定
- ◆ 12名の会員が
受講予定です

会費の納入は、お済みですか？
平成28年度分の会費(2千4百円)
未納の方は、早急に納められますようお願い致します。

シルバー農園作物成育順調

当シルバー人材センター事務所裏にある「シルバー農園」の作物が千葉さん石垣さんなど農園同好会の方々のお世話で順調に成育しています。植えてあるのはサツマイモ、枝豆のほか夕顔なども植えられています。先日、試しにサツマイモ1株を掘り出してみたところ下の写真のように立派なサツマイモが出来ていました。今後の、収穫の時が楽しみです。



収穫間近な枝豆と
結構なサツマイモ

えりも町議会議員

当センターを視察訪問 平成28年7月6日(水)

えりも町には高齢者事業団も無く今後の参考にとシルバー人材センターの実状視察のため訪れました。



シルバー人材センター事務所 こうせい町2丁目2番15号

新ひだか町
シルバー人材センター
事務所

☎ (0146) 43-2800

札幌法務局 簡易裁判所 消防署

緑高砂線通

コープ札幌静内店(生協)